

『地球温暖化』ってなんだろう？

地球の温暖化とは、私たちがエネルギーを使うために石油や石炭などの化石燃料を燃やすとき、大気中に二酸化炭素(温室効果ガス)を出し、その濃度が高くなることによって地球全体の気温が上がる現象です。

このまま地球温暖化が進むと、「異常気象」が各地で多発するようになり、自然災害や経済的な被害も心配されます。山形県でも様々な影響が起こるかもしれません。

地球温暖化でどうなるの？



- 稲の高温障害でおいしいお米が作れなくなるかも…
- 庄内の砂浜がなくなってしまうかも…



- う・フランスやさくらんぼの実が小さくなったり、収穫量が減ったり、育たなくなったりするかも…



- 天然林面積で全国一を誇る山形県のブナ林がなくなってしまうかも…

CO₂(二酸化炭素)は、私たちの家庭で使う電気、ガス、ガソリン、灯油などを消費することによって発生しています。



温暖化防止のためにも、
できることから始めてみませんか。



今回、火を灯すろうそくは、いらなくなった廃食油や廃ろうそくを使用しています。

～廃食油で車を走らせることもできます～

食用油はもともと植物からできたもの。

廃食油はBDF(バイオディーゼル燃料)にすることができ、ディーゼルエンジンを積んだ車を走らせることもできます。

山形県内にもBDFを作っているところがあります。

◆シンポジウムのお知らせ◆

「地球温暖化防止シンポジウム～山形からバイオディーゼル燃料で未来へ発進～」

日時／平成19年1月27日(土) 午後1:00～午後4:10

会場／霞城セントラル 3階 視聴覚室(山形市城南町1-16-1)

*参加するには、事前申込が必要です。申込み先:山形県地球温暖化防止活動推進センター